記入表A-2(低位利用木材)

（公財）日本環境協会 エコマーク事務局 御中

**原料供給証明書（低位利用木材）**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 発行日：20 |  | 年 | |  | 月 | |  | 日 |
| （発行者：会社名） | | | | | | | 印（社印を捺印） | | |
| 【発行担当者】 | | | | | | | | | |
| 住所： | | | | | | | | | |
| 部署： | | | | 役職： | | | | | |
| 氏名： | | | | | | | | | |
| TEL： | | | | FAX: | | | | | |
| E-mail： | | | | | | | | | |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　\*発行者は原料事業者

再・未利用木材、植物繊維として以下に記載の低位利用木材を（エコマーク商品製造者名）に供給することを証明致します。「環境保全上の適切な維持管理のために伐採する竹」を使用の場合は、竹林の周辺の写真または地図を添付します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 低利利用木材の原料種類 | | 配合割合 |
| 低位利用木材 | □林地残材 | ％ |
| □かん木 | ％ |
| □木の根 | ％ |
| □病虫獣害・災害などを受けた丸太から得られる木材 | ％ |
| □曲がり材 | ％ |
| □小径材 | ％ |
| □環境保全上の適切な維持管理のために伐採する竹 | ％ |
| □その他 | ％ |
| 合計 | | １００％ |

＊該当する項目にチェックをし、配合割合を記載してください。

【原料の詳細】（竹以外）

|  |  |
| --- | --- |
| 森林の種類 | □天然生林　□人工林 |
| 持続可能な管理がされている森林\*1) | 第三者認証の取得（認証の写しを添付のこと）  □あり（名称　　　　　　　　　　）　□なし |
| 別表１を  □満たしている　　　　　□満たしていない |
| 産 地 |  |
| 樹　　種 |  |
| 数　　量 |  |
| 植 栽 年\*2) |  |
| 末 口 径\*3) | cm |

\*1)小径材を原料とし、用語の定義に記載のａまたはｂに該当場合のみ記載のこと。

対象となる森林の環境方針（A4　1～数枚程度）を提出すること。

\*2)人工林の場合のみ記載のこと

\*3)小径材の場合のみ記載のこと

　産地：木材が収穫されたところ

|  |
| --- |
| 発生過程などの詳しい説明（別紙による説明可） |

|  |
| --- |
| 小径材の場合　施業方法の説明（皆伐、群状択伐、帯状択伐など） |

【原料の詳細】（竹）

|  |  |
| --- | --- |
| 竹の種類 |  |
| 産地\*および  周辺の状況 | （産地/例）  ・国、県、市町村  （周辺の状況/例）  ・森林や農地に囲まれ、竹林がそれらに侵入し適切な生育  　を圧迫している。（具体的に詳細に記述してください） |
| 環境保全上の適切な維持管理のための伐採であることの説明 | 上記の問題に対し、どのような対応を行なっているか説明して下さい。 |
| 管理計画 | 伐採回数／年、竹林の所有者・管理者なども記載してください。 |
| 数　　量 |  |

\*産地：竹が収穫されたところ